

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年7月14日(2011.7.14)

【公表番号】特表2011-502699(P2011-502699A)

【公表日】平成23年1月27日(2011.1.27)

【年通号数】公開・登録公報2011-004

【出願番号】特願2010-534055(P2010-534055)

【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 2 0 M

A 6 1 B 6/00 3 0 0 S

A 6 1 B 6/00 3 2 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月18日(2011.5.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

フィルム用又はコンピュータ放射線撮影用のX線撮影システムでデジタル放射線撮影レシーバを使用し撮影を行う方法であって、

そのX線撮影システムでデジタル放射線撮影レシーバを使用できるようにするため、デジタル放射線撮影レシーバとの通信に使用するレシーバ接続チャネル、少なくともオペレータ操作部からの露出信号受領に使用するオペレータ接続チャネル、並びに少なくともX線撮影システム内X線発生器への露出信号供給に使用する発生器接続チャネルを提供する改造版接続装置を設けた上で、

オペレータ接続チャネル経由の露出信号受領に応じレシーバ接続チャネル経由でデジタル放射線撮影レシーバのリセット動作を開始させるステップと、

発生器接続チャネル経由でX線発生器に露出信号を供給するステップと、
を実行する方法。

【請求項2】

請求項1記載の方法であって、露出信号受領に応じデジタル放射線撮影レシーバに画像信号積分を開始させてから露出信号送信を実行する方法。

【請求項3】

改造のためX線撮影システムに付設される改造版接続装置として、

デジタル放射線撮影レシーバでの撮影用の第1モード及び着脱式のフィルム又はコンピュータ放射線撮影カセットでの撮影用の第2モードを含む複数モードのなかからいずれかを選定するのに使用されるモードセレクタと、

デジタル放射線撮影レシーバとの通信に使用されるレシーバ接続チャネルと、

X線撮影システム内にあるX線発生器との通信に使用される発生器接続チャネルと、

オペレータが発する準備信号及び露出信号をオペレータから受領できるようオペレータ操作部との通信に使用されるオペレータ接続チャネルと、

第1モードが選定されている状態にてオペレータ接続チャネル経由で露出信号を受け取った場合にレシーバ接続チャネル経由でデジタル放射線撮影レシーバのリセット動作を開始させてから発生器接続チャネル経由でX線発生器に露出信号を供給する、という動作

を所与のプログラムに従い実行する制御論理プロセッサと、
を有する装置を備えるX線撮影装置。